

# R8.5.21 (木) 年長組 春山体験ドキュメンテーション③

## 生き物編

まだ早いと思っていた生き物達。  
雪解けと共に冬眠から目を覚まして、  
待っていてくれました。

### ヤマアカガエル

雪の下に埋もれていた水場。雪が解けたことで  
顔を出しそこには親ガエルがいました。山の先生  
の話によると親ガエルは、冬眠から目覚め、卵を  
産むとまた冬眠したらしい…💧

そんなおもしろいエピソードもありました。



これな〜に？



カエルの卵だよ〜！



こっちには  
オタマジャクシが  
いっぱいだよ〜！！



## アオダイショウ (へび)

さくらといちごグループはなんとへびにも遭遇💧  
だって、担当してくれた山の先生は、へびが大好き。  
出会える確率が高いんです。  
夏山でも出会えるかな？

石垣の隙間から  
出てきて、日向ぼっこ  
していたらしい...  
(山の先生談)



## ジムグリ (へび)

負けじと!? 下山途中で  
Mくんが「へびいた!」  
と発見。山の先生も  
びっくり!



## オトシブミ



中に卵が  
あるらしい!



しゃいんますかっとと、れもんグループはゴール直前でオトシブミを見つけました。正式には、オトシブミという小さな虫が1枚の葉を丸めて中に卵を産み付けた“ゆりかご”です。

私達職員もこの時期にゆりかごを見たのは初めて! いつも夏山で見つけるものだったので驚きでした✨

このオトシブミ、すごいんですよ。

その秘密はまた夏山で教えてもらおうね💕



# また来るね！



楽しかった時間はあっという間…  
退所式の中で山の先生は、「月山は季節によっていろんな顔を見せてくれるんですよ」と話してくれ子ども達からは「え～！また来たい！」との声が…😊

そこでみんなで「**また来ます！！**」と伝えて帰ってきました。

次への期待が膨らんだ子ども達です。

山の先生とも  
すっかり仲良し♡  
ハイタッチで  
さようなら👏



初めての月山ネイチャーセンター。過去1番と言っていいほどのいい天気のおかげで、誰が見ても絶景と思わせる景色は、子ども達からも「きれいだね♡」「山ってすごいね～☆」という言葉を引き出してくれました。そして、雪解けが早かったことで、雪遊びだけでなく、春の芽吹きや冬眠明けの生き物の発見などもしてすることができました。今週はこのドキュメンテーションを見ながら思い出を振り返っている年長児や関心を寄せている年中少児の姿が見られていますので、もう少し余韻を味わっていきたいと思います。そして次回は7月です。暑い市内を抜け出して、涼をとりに夏山になった月山ネイチャーセンターに出かける予定です。さて、その頃にはどんな生き物がいるのでしょうか？どんな花が咲いているのでしょうか？楽しみですね。次回も職員で下見を行い、山の先生と十分に連絡を取り合い安全確認を行った上で活動を行えるよう準備を進めていきたいと思います。

たくさんの荷物の準備や送迎のご協力ありがとうございました。

雪のプールみたいだね！

番外編



みんなで入っちゃった♡

新緑が鮮やか ✨  
ハイポーズ！

グループ写真を撮ってみたら…  
「山より僕たちちっちゃい…」と

「手を挙げてもう一回撮ろうよ」と  
いうことで再チャレンジ



大成功！





# お家の方からの感想より…

”1年間のあゆみ”への記入ありがとうございました。帰宅後、お子さんのつぶやきに耳を傾けてくださったことが感じられました。お家でのエピソードやお母さんの思いが綴られていましたので一部ご紹介します。

長靴を見て、いっぱい楽しんできたのが伝わってきました。

車に乗ると”うさぎのうんち”の話になりました。

母「うさぎのうんちどうするの？」子「…」

母「拾ってきたんでしょ？どうするの？」子「…」

母「一緒に寝るの？」子「やだ」

とおもしろいやり取りを繰り返しました。家に帰ってからもキハダの話では、「皮を向くといい香りがするんです！」というので気になって調べてみる。「みかん科か〜」と思っていたら「ミントの香りがしたかな」と。フムフム。「木の周りは雪がとける！」というので「なんで？」と聞き返してみました。「あたたかくなるから！」と答えが返ってきて、「調べてみよう」となりました。”根開き”ということやなぜあたたかくなるかを2人で「へえ〜」となりながら学びました。「月山登ろうね☆」とキラキラした目で言われましたが実現するかな？

お母さんに伝えたい一心で拾ってきたのでしょうか。かといって、その先どうするかまでは考えていなかった…。お子さんの目的は達成されているので、それで本人は満足だったのでは？そこにお母さんの突っ込みの一言！いいですね〜楽しい時間になりましたね♡



苦手なことも友達とならやってみようかなということもいろいろありますよね。2つの苦手のうち一つができた！これってすてきなことです♥



「とっても楽しかった！」と笑顔で帰ってきた顔を見て、いろんな楽しいことがあったのだろうと想像できて母も嬉しくなりました。1番楽しかったことは、”うさぎのうんち”を見つけたことだったそうで…。山の先生に教えてもらった「うさぎのうんちは臭くない」ということを家族みんなに教えてくれました。たくさん学んだこともあったのだと感じました。雪の上でのおしり滑りは高くて少し怖かった、できなかった…とありました。少しビビりな性格なので話を聞いていて〇〇らしいなあ〜と思った母でした。ですが、1番楽しかったことが”うさぎの…”には母はびっくりで、汚い、臭いがキライで少し潔癖だと思っていたのであの〇〇が、うんちを捨てるなんて！！と。お友達の影響やうんちの説明を聞いて学んだ結果だと思えば、家だけでなく、集団生活で学ぶことの大切さや影響力を改めて母も学ぶことができました。どんどんいろんなことを吸収して大きくなってほしいなと思います。

大型バスに乗っての月山への園外保育は、とても楽しかったようで帰宅後思い出しながらいろいろ教えてくれました。「高速道路に乗ったよ。帰りは県中と大学が見えたよ」などと移動中の景色もよく覚えていて、バスの中から様々な物を見ること自体が特別で楽しい体験になったようです。月山ではまだ雪が残っていたことが印象的だったようで、雪に触れて遊んだことを嬉しそうに話してくれました。また、てんとう虫を見つけたり、池でたくさんのおたまじゃくし、卵、カエルを見つけたりしたほか、「木にリスがかじった跡があったんだよ」と教えてくれ、自然をたくさん感じられたようです。外で食べたおにぎりも「お日様いっぱい気持ちよかった」と話していました。親としては、クタクタになって帰ってくるかと思っていましたが、帰りの車に乗った瞬間「どこにお出かけ行く？」と言われ、その元気さに驚きました。知らないうちに体力もつき、心も身体も成長しているのだと感じました。近年は、気温も高くなり、クマの出没も多く、自然の中で思い切り遊ばせることへのハードルが高くなっていると感じます。そのような中で、安全に十分配慮しながら子ども達が季節の移ろいや自然の変化を実際に感じられる貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。今後の月山での活動も楽しみにしています。

大型バスに乗ることにプラスして車窓でも発見！バスから見るおなじみの建物は特別に見えたかもしれませんね。



体験したことを誰かに話したり、聞いてもらったりすることで、さらに記憶や学びとなり、次の意欲へとつながっていきます。どうぞこれからもそんな時間を大切にしていだけたら…園での経験がさらに生きていくと思います。どうぞよろしくお願ひします。